

# 枝川小学校

## 戦争のない世界を！ (平和集会 高知大空襲)



7月4日は、高知が大空襲を受けた日です。枝川小学校では、毎年この時期に平和集会を行い、平和の大切さや今の自分たちの幸福生活を見つめ直す学習を行っています。本年度は7月6日に、高知大空襲を小学生のとき実際に体験された元教員の北村静子さんを講師に招き、当時の子どもたちの生活や空襲の夜の恐ろしい体験を聞かせていただきました。

当時の子どもたちは、おもちゃや遊ぶものもなかったため、みんなでいろいろと工夫をして遊んでいたそうです。戦争の状況が厳しくなっていくと、次第に町から男の人がいなくなっていったこと、食べ物がなくなって草や壁土を食

べている人もいたこと、そして、空襲の夜には、お母さんから「家の火を消すので一人で逃げなさい。一人で生きていきなさい。」と言われ、焼夷弾から流れた油で燃えている鏡川で火を避けるために潜って逃げたことなど、実際に体験されたことなので、すごい迫力で話していただきました。今の平和な社会で、あまり不自由な思いをすることなく過ごしている子どもたちにとっては、大変驚くようなお話で、低学年の児童からも涙が出そうだったという感想がありました。

平和な社会が当たり前のように感じている自分たちですが、戦争の恐ろしさを再認識しながら、戦争をしてはいけないことについて、しっかり考えることのできた平和集会でした。



### 6年生児童の感想

私は、今日の学習で戦争の恐ろしさや子どもたちの苦しみが分かりました。戦争で苦しんでいるのは兵隊さんだけじゃないということが分かりました。兵隊になって家族と離れたくない人がたくさんいると思います。

戦争が始まってからの生活は、とても苦しかったと思います。最高のごちそうでも、いもだったり、兵隊のためにランドセルを回収されたりして、不自由だらけだったと思います。それと比べると、私たちはすごく平和で幸せなんだ、と分かりました。

夜には、電球の光がもれないように気を付けて寝るとかご飯を食べるといのは、私たちにとっては、難しいです。

戦争で人が亡くなるというのは、とても悲しいことです。これからは、どんな国とも仲良く、戦争というものをなくしていきたいです。

内科  
外科  
小児科  
循環器内科  
消化器内科  
リハビリテーション科  
人工透析

有料広告

医療法人 森木病院  
光生会

院長 森木 光司

吾川郡いの町3674 TEL (088) 893-0014